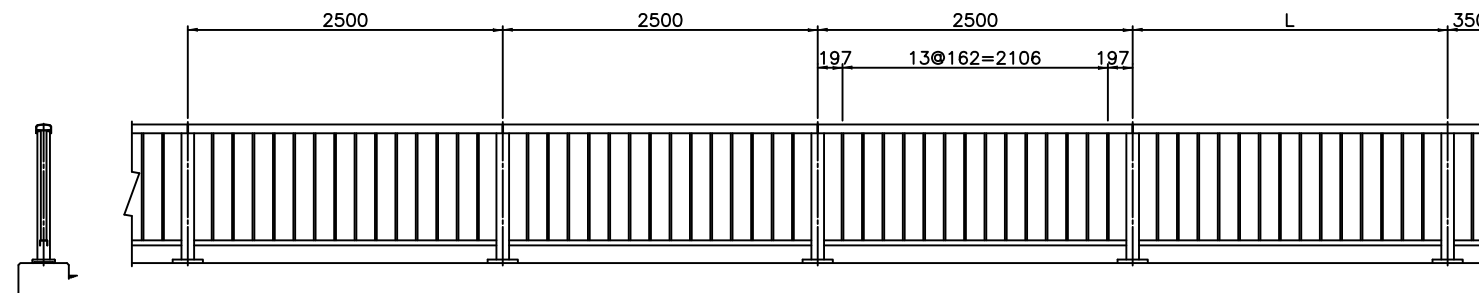
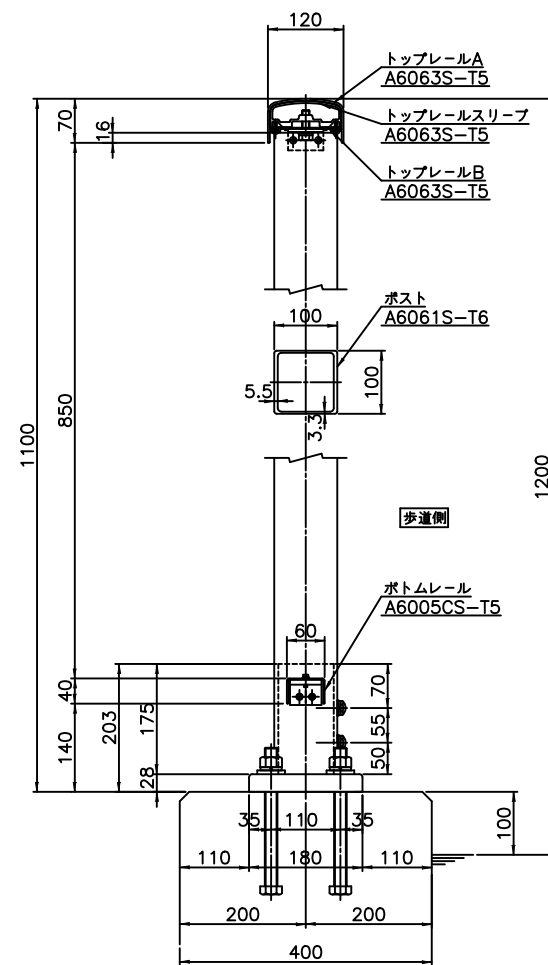


姿 図 S=1/30

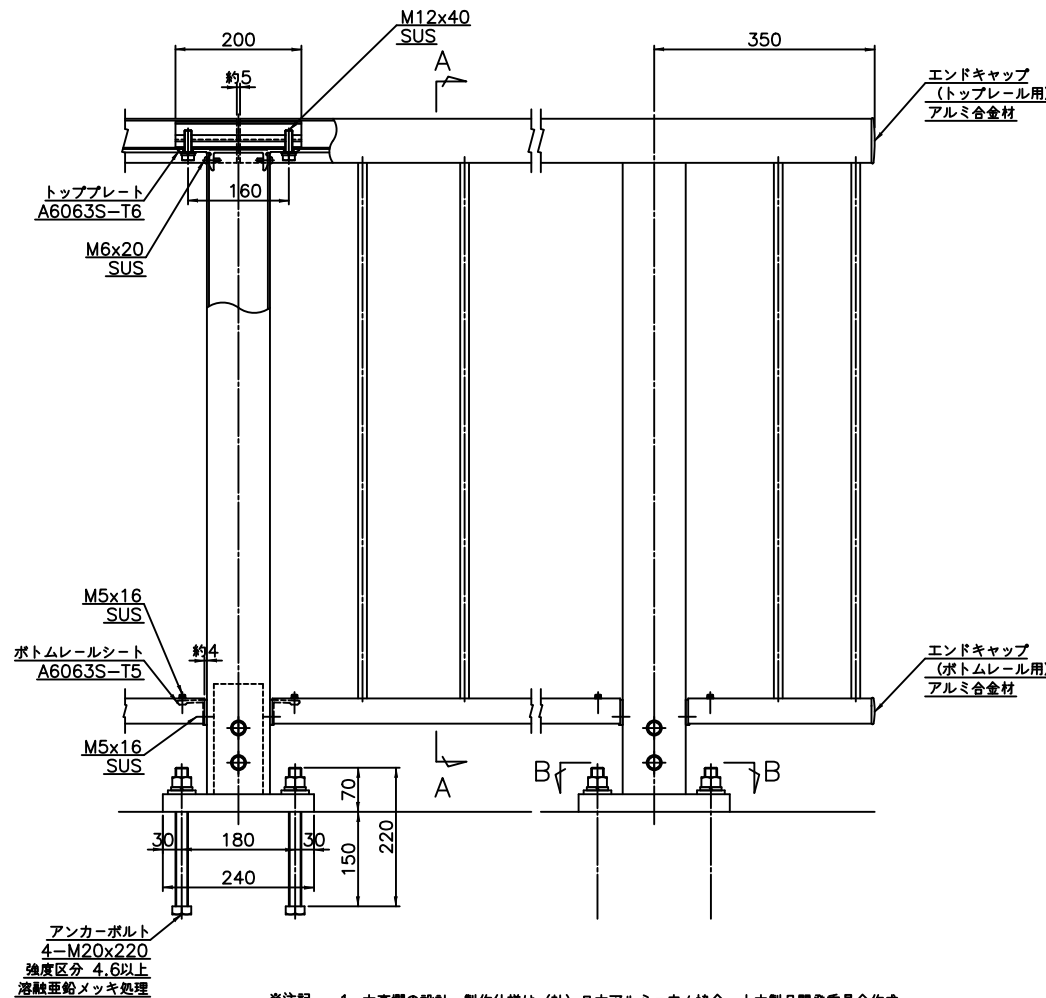


高欄取付詳細図 S=1/6



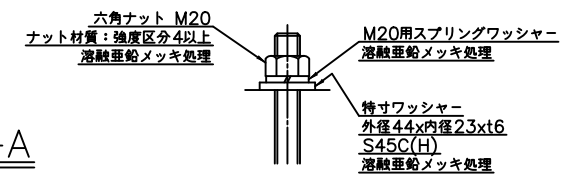
継手部

端 部

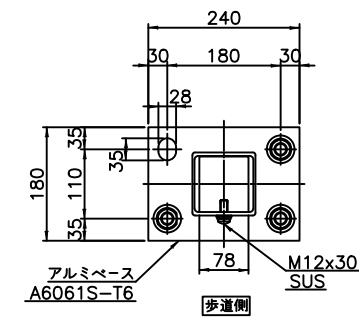


断面A-A

アンカーナット締め付け部 S=1/3



断面B-B



- ※注記
- 本高欄の設計・製作仕様は (社) 日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護欄設計要領」(平成30年6月) による。
「アルミニウム合金製橋梁用防護欄製作・施工要領」(平成27年3月) による。
 - 本高欄の表面処理は、アルマイト(シルバー色)仕上げとする。
アルミベースポストのサヤ管部の表面処理は生地とする。
 - 強度区分の表記なきボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。

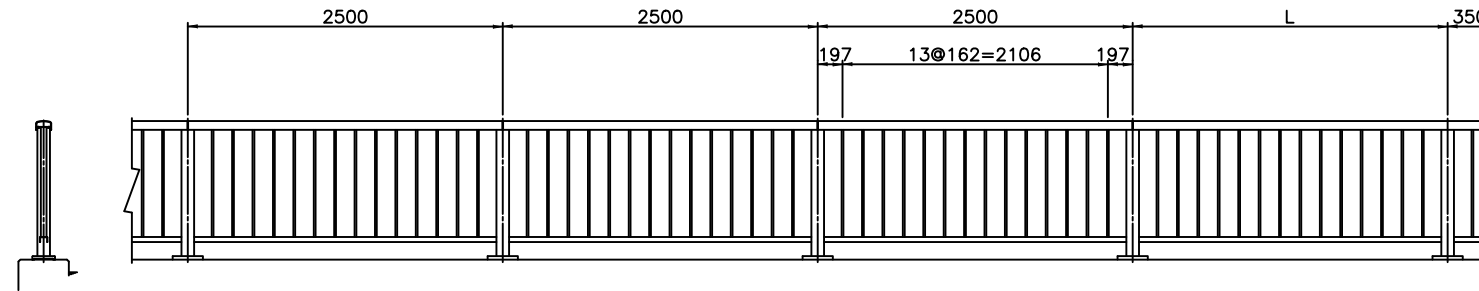
コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

日軽エンジニアリング (株)

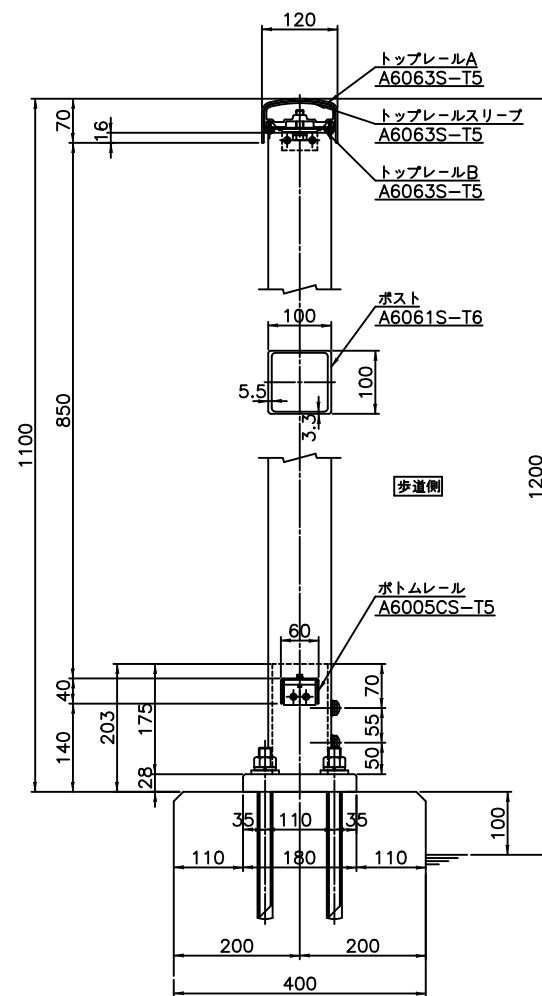
KR-1207-11N

歩行者自転車用柵 SP種
H=1100mm
ナット締め付けアンカー式

姿 図 S=1/30

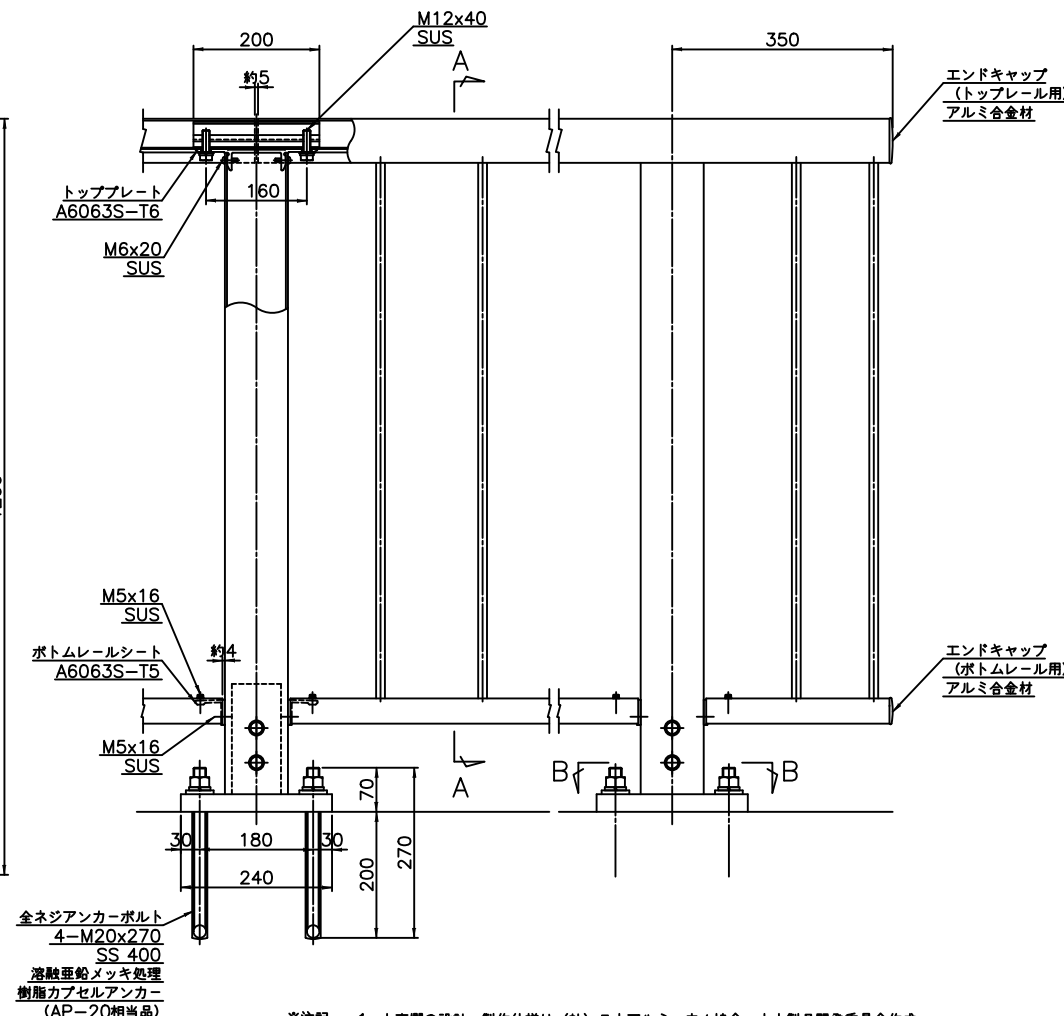


高欄取付詳細図 S=1/6

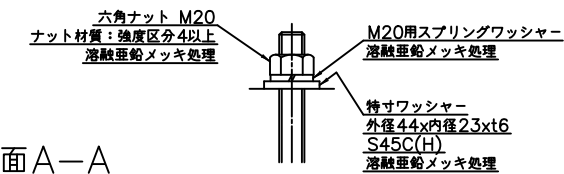


継手部

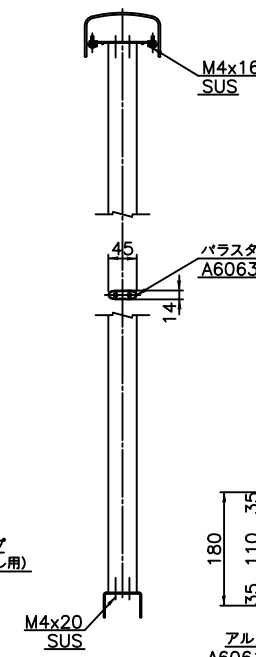
端 部



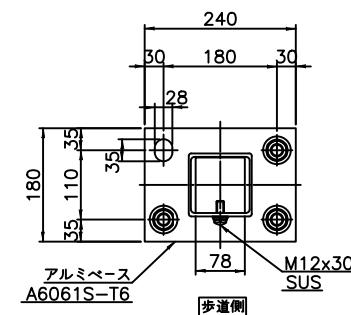
アンカーナット締め付け部 S=1/3



断面A-A



断面B-B



- ※注記
- 本高欄の設計・製作仕様は(社)日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護欄設計要領」(平成30年6月)による。
「アルミニウム合金製橋梁用防護欄製作・施工要領」(平成27年3月)による。
 - 本高欄の表面処理は、アルマイト(シルバー色)仕上げとする。
アルミベースポストのサヤ管部の表面処理は生地とする。
 - 強度区分の表記なきボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。
- コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

日軽エンジニアリング(株)

KR-1207-11CH

歩行者自転車用柵 SP種

H=1100mm

樹脂カプセルアンカー式